

神島神社 岡山県神社庁 神社検索システム

由緒

当神社は、延喜式神名帳に備中小田郡神島神社とあり、式内社である。

御祭神は神日本磐余彦命（神武天皇）と興世姫命を奉斎する。

創建は奈良時代（726）神亀3年と伝えられ、室町時代（1547）天文16年に本殿の御造営が行なわれていることが棟札によって知られる。大正15年8月15日に第6回目の改修工事を行なった。

命は、皇祖皇考神聖にして日向より東征の砌、吉備高島に8年間駐屯された。その後、海上より熊野に至り大和平定後、橿原の地に第1代踐祚の大偉業を成された。妃興世姫命は、部下を率いて当地に駐留され天業を扶翼してこの地に崩御された。近郷住民は、命たちの高き尊き御神徳を畏みて一大崇敬産土神と斎き祀った。



前の写真へ次

基本情報

神社コード	09049
神社名	神島神社（コウノシマジンジャ）
通称名	興世明神
旧社格	村社
鎮座地	〒714-0034 笠岡市神島外浦1706
電話番号	
FAX番号	
駐車場	無
御祭神	神日本磐余彦命
御神徳	家業繁栄
主な祭典	1月1日：歳旦祭 1月1日：元始祭 9月第4日曜日：例大祭
宮司宅電話	0865-54-2408
URL	
e-mail	
特記事項	
氏子地域	笠岡市（神島外浦）

交通アクセス

J R山陽本線笠岡駅から南へ5 Km

神事一覧

だんじり 祭礼日時：9月最終日曜日午後～深夜まで 文化財指定：無 [神事詳細](#)

神輿行事 祭礼日時：9月最終日曜日正午から深夜 文化財指定：無 [神事詳細](#)

奴行列（秋季例大祭にて） 祭礼日時：9月最終日曜日16時 文化財指定：無 [神事詳細](#)

[検索画面に戻る](#)

